



令和6年 今年もよろしくお祈りします。

藤沢市医師会会長 石原宏尚

新年明けましておめでとうございます。藤沢市医師会会長の石原宏尚です。

各関連団体の方々に置かれましては日頃より在宅医療に関しご協力いただき感謝申し上げます。

藤沢市医師会が藤沢市よりの委託事業として行っている在宅医療支援センターですが、平成27年設立から今年で9年を迎えようとしています。

今まで当センターの事業として在宅医療には欠かせない医師、歯科医師、薬剤師、看護師、理学療法士、介護士の顔が見える関係づくりとして地区別懇談会や出前講座を行ってきました。新型コロナウイルス感染症の影響でしばらく思うように開くことができませんでしたが、徐々に以前の様に再開されています。今後も同様な顔が見える関係づくりは大切な事だと考えます。



令和6年度より神奈川県第8次保健医療計画が始まります。今回は在宅医療に関してもクローズアップされています。在宅医療の体制強化と多職種連携の推進に向けて積極的役割を担う医療機関の設定と必要な連携を担う拠点が位置付けられる予定です。いずれも設置にあたり求められる要件がありますが、おそらく連携を担う拠点として当在宅医療支援センターが担当すると予想されます。まだ要件の中には努力義務のものも多くありますが、担う事業の内容しだいでは事業拡大も視野にいたっての対策も今後必要となるかもしれません。

いずれにしても今後もさらなる関連団体皆様のご協力が必要と考える次第です。どうぞよろしくお願いいたします。

2024年診療報酬改定は6年に一度の「医療」・「介護」・「障害福祉サービス」のトリプル改定施行予定

具体的方向性では、

- ★雇用情勢も踏まえた人材の確保・働き方改革等の推進
 - ★地域包括ケアシステムの深化・推進や医療DXを含めた医療機能の分化・強化、連携の推進
 - ・医療DXの推進による医療情報の有効活用
 - ・生活に配慮した地域包括ケアシステムの深化、推進
 - ・リハビリ、栄養管理等の連携、推進
 - ・かかりつけ医機能の評価質の高い在宅医療
 - ・訪問看護の確保
- などとなっています。



病診連携システム

「つながるネット」説明会について

今回「病院」と「訪問診療を行っている諸先生方」との連携のための「訪問診療を依頼・受診するためのシステム」についての説明会が実施されます。



日時 令和6年2月1日(木) 19:00~20:00

会場 藤沢市民病院・ZOOMのハイブリット開催

申し込み 別途お知らせの用紙参照して下さい。

湘南病院連携協議会(会長 木原明子先生)では、湘南東部医療圏における連携のDX化(Digital Transformation)の為に、病院間での転院相談や情報交換を、従来の電話とFAXを使用したものからクラウドシステム「つながるネット」(システム名: Mix Jam Cloud)を活用し、チャット機能で調整をしながら転院日確定までをおこない、システム導入より2年にわたり藤沢市内の14病院(クローバーホスピタル、湘南大庭病院、湘南慶育病院、湘南第一病院、湘南太平台病院、湘南中央病院、湘南長寿園病院、湘南藤沢徳洲会病院、湘南ホスピタル、藤沢御所見病院、藤沢市民病院、藤沢湘南台病院、藤沢脳神経外科病院、山内病院)で実績を作っていました。

このシステムの最大のメリットは、「業務の効率化による時間短縮」です。基本的にチャット機能による連絡のためご自身に対応できる時間に確認・連絡を行う事ができ、電話連絡による相手先不在のための掛け直しに使う無駄な時間を無くすことができ、結果的に効率化につながっています。

協議会では病診連携から始まり、病介連携、そして次のフェーズとして、病院と訪問診療を行っている諸先生方との連携のため、病診システムへと拡張を行いました。また今後も地域の関係機関(訪問看護ステーション・居宅など)と相互連携がとれる様拡張を続けていく予定です。

第3回市民公開講座のお知らせ

日時: 令和6年2月3日(土) 10:00~11:30

場所: 辻堂公民館 ホール

テーマ: 自分らしい最期を迎えるために考えておきたいこと

~ACPって何?~

講師: 湘南ホスピタル

奥野 滋子 医師



令和5年度 第2回 地区別懇談会は、令和6年3月16日(土) 14:30~16:30 善行公民館3階ホールで開催を予定しています。